

令和7年度 第1回 寄居町地域展開推進委員会

令和7年7月4日

1 趣旨

令和6年度以来、寄居町では、少子化の中でも生徒にとって望ましい持続可能な部活動の実現と、学校の働き方改革の実現を目的とし、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月スポーツ庁・文化庁）及び「埼玉県の学校部活動の在り方に関する方針」（令和6年3月改定・埼玉県教育委員会）を踏まえ、部活動の地域移行に向けた環境を整備してきた。

改革推進期間の最終年度である令和7年度は、先行事例として活動している町内2部活の調査研究をもとに、改革実行期間となる令和8年度以降の部活動の在り方について検討していくとともに、部活動の地域展開を推進していくこととする。

2 寄居町地域展開推進委員会（仮称） 組織（案）

委員長：関根 光男 教育長

委員：3 中学校校長 寄居中学校：岡田 久志 校長

城南中学校：山田 明美 校長

男衾中学校：大澤 敬 校長

生涯学習課 課長：横瀬 貴子

教育指導課 課長：大澤 正樹

指導主事：阿久津 佳永 坂本 謙一郎 吉川 和也

3 令和8年度以降の部活動改革の方向性について（スポーツ庁の資料をもとに）

- ・ 休日の活動について、令和13年度までに、原則、全ての部活動において地域展開を実現する。平日の活動について、更なる改革を推進する。
- ・ 前期（令和8～10年度）に、休日の地域展開等に着手する。
- ・ 地域クラブと学校との連携、地域クラブ活動の普及・定着、学校部活動における教職員等の負担軽減等の記載が予想される。

4 本会の名称について

令和8年度以降、従来の「地域移行」という名称は、「地域展開」へ変更となる。令和8年度以降の取組を踏まえて、本会も「地域展開」という名称を取り入れた。

さらに、本町ではすでに2部活において地域展開を実施していることから、「検討」ではなく、「推進」という名称を取り入れた。

5 協議会の設置について

令和8年度以降、関係各所の長や指導者を任用した協議会を設置し、一層地域の教育力を活用した地域展開を実践していく。以下の協議会委員（案）について、加除があれば、意見を出してほしい。

<協議会委員（案）>

- ・教育長 ・スポーツ協会 会長 ・スポーツ少年団本部 本部長
- ・スポーツ推進委員協議会 会長 ・文化団体連合会 会長
- ・各中学校 校長 ・小学校長会 会長 ・中学校体育連盟 会長 ・中学校体育連盟 理事長
- ・部活動顧問代表（運動部） ・部活動顧問代表（文化部）

<事務局（案）>

- ・教育指導課 ・生涯学習課

6 今年度の予定

時期	内容
令和7年6月（完了）	消耗品（ボール、応急セット）納品済み 生徒のスポーツ安全保険加入済み
令和7年7月4日（金）	第1回 寄居町地域展開推進委員会（仮称）
未定（必要に応じて）	第2回 寄居町地域展開推進委員会（仮称）
2か月に1回	地域クラブ活動の様子を町教委指導主事が視察する。
令和7年11月頃	小5，6年生を対象とした部活動希望調査 ※町教委が一括して6小学校を対象に実施する。
令和7年12月13日頃	寄居中学校新入生説明会にて、部活動地域展開について、町教委指導主事から説明する。
令和8年1月15日頃	城南中学校新入生説明会にて、部活動地域展開について、町教委指導主事から説明する。
令和8年1月頃	寄居中女バス、城南中女テニスの、保護者、生徒、顧問、指導者にアンケート調査を実施する。
必要に応じて	部活動の保護者会、活動中の生徒に、町指導主事が説明におもむく。

7 その他・情報交換等

- ・令和7年度 寄居町立中学校部員数（1～3年）